

江東区

第1回区民会議

江東ワールドカフェ実施報告書

目次

第1章 「江東ワールドカフェ」について	3	第3章 アンケート	17
1-1. 開催の目的	4	3-1. ワールドカフェに対する参加者の満足度	18
1-2. 開催概要	5	3-2. 今後の区民参画への意向	19
1-3. 実施方法(ワールドカフェとは)	6	3-3. ワールドカフェの中で気づいたことや感じたこと	20
1-4. 当日のスケジュール	7		
第2章 区民意見	10		
2-1. 全体概要	11		
2-2. 第3ラウンドの意見	12		

第1章 「江東ワールドカフェ」について

第1章 「江東ワールドカフェ」について

1-1. 開催の目的

目的

- 平成32年度から始まる新たな長期計画の策定にあたり、住民参加の機会を確保するとともに、区民の江東区への思いやご意見を伺います。
- 区民の方からのご意見は、各施策のあるべき姿(目指す姿)の検討や施策立案に活用し、新たな長期計画へ反映します。

第1章 「江東ワールドカフェ」について

1-2. 開催概要

開催日時	平成30年10月13日(土) 13時～16時																																				
開催場所	江東区教育センター																																				
募集内容	区内在住または在勤在学の18歳以上の方																																				
募集方法	① 無作為抽出法により区内2,000人に案内状を送付 ② 江東区報、区ホームページ等により公募																																				
参加者	81名(男性44名、女性37名) <table border="1"><tr><td>年齢構成</td><td>20代</td><td>30代</td><td>40代</td><td>50代</td><td>60代</td><td>70代～</td></tr><tr><td></td><td>3</td><td>12</td><td>12</td><td>12</td><td>20</td><td>22</td></tr></table> <table border="1"><tr><td>住所(出張所別)</td><td>白河</td><td>富岡</td><td>豊洲</td><td>小松橋</td><td>東陽</td><td>亀戸</td><td>大島</td><td>砂町</td><td>南砂</td><td>区外</td></tr><tr><td></td><td>10</td><td>1</td><td>19</td><td>9</td><td>8</td><td>6</td><td>9</td><td>9</td><td>9</td><td>1</td></tr></table>	年齢構成	20代	30代	40代	50代	60代	70代～		3	12	12	12	20	22	住所(出張所別)	白河	富岡	豊洲	小松橋	東陽	亀戸	大島	砂町	南砂	区外		10	1	19	9	8	6	9	9	9	1
年齢構成	20代	30代	40代	50代	60代	70代～																															
	3	12	12	12	20	22																															
住所(出張所別)	白河	富岡	豊洲	小松橋	東陽	亀戸	大島	砂町	南砂	区外																											
	10	1	19	9	8	6	9	9	9	1																											
内容	<ul style="list-style-type: none">■ ご自身の経験や思いを踏まえつつ、江東区の魅力や理想像に関して、テーマに沿った話し合いを行う。■ 1テーマが終わるごとに、席替えをしながら、合計3つのテーマについて多様な方と対話を行う。■ 意見交換後、「10年後の江東区はどんなまちになっていて欲しいか？」について、最も印象に残った意見を2枚ずつ付箋に書き出す。■ その後、計画に位置付けられた大綱別の模造紙に付箋を貼り付け、全体で意見共有を行う。																																				

第1章 「江東ワールドカフェ」について

1-3. 実施方法(ワールドカフェとは)

- 「ワールドカフェ」とは、ワークショップの手法の一つであり創造的なアイデアを生み出すための対話の手法です。参加者はカフェテーブルのような小グループに分かれ、度々メンバーを替えながら対話を重ねる(ラウンド制)ことで、参加者全員が考えや知識を共有しているような雰囲気生まれ、創造的なアイデアにつながることを期待できます。

①カフェのようにくつろいだ雰囲気

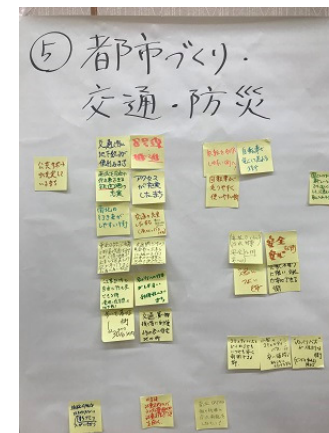
- 創造的なアイデアは、会議室の中ではなく、オープンに会話ができるカフェのような場所でこそ生まれると言われている。
- そこで、カフェでくつろいでいるような雰囲気の中、テーマに集中した対話を行う。



- くつろいだ雰囲気の中で、創造的なアイデアが創出し易くなる。

④付箋による意見の整理

- 参加者が最も印象に残ったアイデアを大きな付箋(ポストイット)に書き出し、ホワイトボードに貼り出す。
- ファシリテーターが付箋を分類・整理しながら全体で意見を共有する。



- 全員の意見を整理することで、意見集約に繋げることができる。

②思いついたことを自由に記載

- 模造紙を用意し、会話をしながら自由にアイデアを記載する。
- ラウンドが移れば、新しくそのテーブルに来た人は、既にかかれている内容を確認しながら、会話し、自分のアイデアを追記していく。



- 他者の意見を理解できるとともに、新しい意見を創出し易くなる。

③ラウンドごとにメンバー交換

- 4~5人1グループで決められたテーマについて話し合う。1ラウンド15分程度で数ラウンド行う。
- ラウンドごとにホスト役一人を残し、それ以外のメンバーは席を移り新たなテーマについて話し合う。



- 参加者全員で話し合っているような効果が生まれる。

第1章 「江東ワールドカフェ」について

1-4. 当日のスケジュール (1)全体スケジュール

項目	内容	担当
開催挨拶	■ 参加者への謝辞、開催の挨拶	江東区
開催の趣旨説明・区の現状説明	■ 開催趣旨、区の人口、財政状況などの説明	江東区
ワールドカフェの進め方説明	■ ワールドカフェの特徴や、進め方の説明	監査法人トーマツ
アイスブレイク(自己紹介)	■ グループの中で自己紹介	参加者
話し合い(第1ラウンド)	■ テーマに沿った話し合い 「江東区に住んで「良かった」と思うこと、江東区の魅力は何ですか？」	参加者
席替え・第1ラウンド結果共有	■ 席の移動後、ホスト役を中心に話し合いの結果を共有	参加者
話し合い(第2ラウンド)	■ テーマに沿った話し合い 「他のまちにはない、“江東らしさ”とは何でしょうか？」	参加者
席替え・第2ラウンド結果共有	■ 席の移動後、ホスト役を中心に話し合いの結果を共有	参加者
話し合い(第3ラウンド)	■ テーマに沿った話し合い 「10年後の江東区はどんなまちになっていて欲しい？」	参加者
振り返りタイム	■ 個人での振り返り、意見整理(付箋作成)	参加者
全体共有	■ 意見の分類(付箋の模造紙への貼り付け)	参加者

第1章 「江東ワールドカフェ」について

1-4. 当日のスケジュール (2) 話し合いのテーマ

- 江東区の人口・財政状況、話し合いの進め方の説明を踏まえて、3ラウンドにわたって、ラウンドごとに異なるテーマについて話し合いました。

話し合いのテーマ	
第1ラウンド	<ul style="list-style-type: none">■ 江東区に住んで「良かった」と思うこと、江東区の魅力は何ですか？ <p>ホスト役1名を残して、席替え(別のテーブルへ移動)</p>
第2ラウンド	<ul style="list-style-type: none">■ 他のまちにはない、“江東らしさ”とは何でしょうか？ <p>ホスト役1名を残して、席替え(元のテーブルへ移動)</p>
第3ラウンド	<ul style="list-style-type: none">■ 10年後の江東区はどんなまちになっていて欲しい？
振り返り	<ul style="list-style-type: none">■ 第1～3ラウンドまでを振り返る。■ 第3ラウンドで最も印象に残った意見を2つ付箋に書き、模造紙に貼り付けた後、会場全体で意見を共有する。

第1章 「江東ワールドカフェ」について

1-4. 当日のスケジュール (3) 振り返りタイム

- 話し合いの結果、参加者は、第3ラウンドで最も印象に残った意見2つを付箋に記載しました。
- その後、付箋を施策の大綱ごと、以下「意見の分類項目」に応じて模造紙に貼り付けました。

施策の大綱

1	水と緑豊かな地球環境にやさしいまち
2	未来を担う子どもを育むまち
3	区民の力で築く元気に輝くまち
4	ともに支えあい、健康に生き生きと暮らせるまち
5	住みよさを実感できる世界に誇れるまち

意見の分類項目

水辺・緑・環境
子育て・教育
地域コミュニティ・産業・観光・スポーツ
保健・福祉
都市づくり・交通・防災

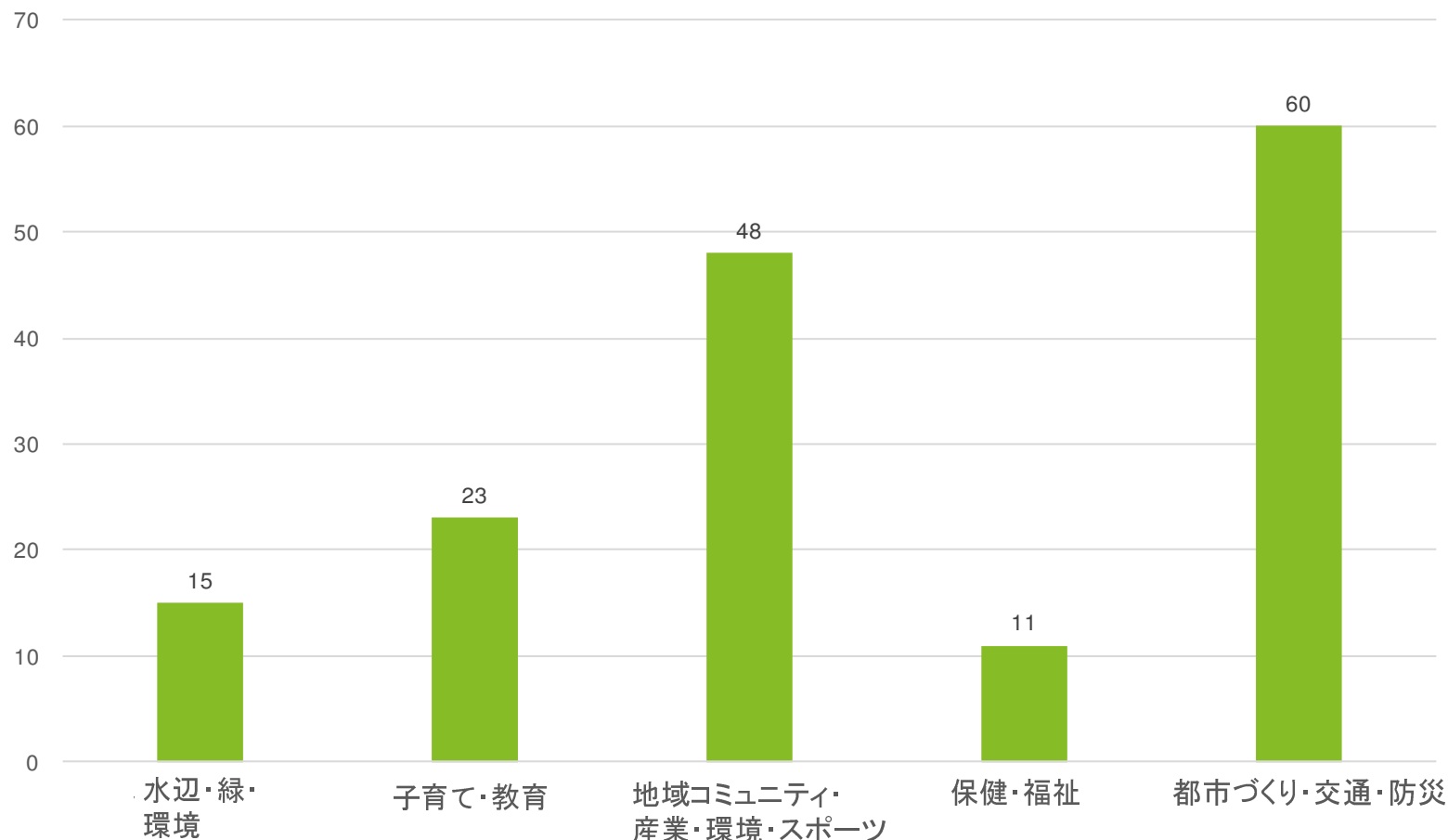
第2章 区民意見

第2章 区民意見

2-1. 全体概要

- 意見が書かれた合計157枚の付箋を5つの「施策の大綱」ごとに分類しました。
- その結果、「都市づくり・交通・防災」に該当する意見が60件で最も多く、「地域コミュニティ・産業・観光・スポーツ」が48件、「子育て・教育」が23件、「水辺・緑・環境」が15件、「保健・福祉」が11件となりました。

分類項目ごとの意見数



第2章 区民意見

2-2. 第3ラウンドの意見 ①水辺・緑・環境

- 「水辺・緑・環境」については、運河や公園を活かしたまちづくり、住環境に関する意見がありました。

全ての意見

#	意見分類	個別意見(原文)
1	水辺・緑	水と緑が残っている街
2		運河とオリンピックレガシーを融合させ未来永劫に続くサグラダファミリアのように進化続けるレガシー公園のある街
3		夢の島公園、辰巳の森公園の一体化、あけぼの運河で釣りができて釣った魚を食べれる美しい運河
4		水辺であることは魅力となるように、水運・緑化・船便
5		古い街をのこし、緑のある街
6		水彩(いろいろある)のまち(・海に島、健全なナイトビジネス・河の利用、観光舟・川の利用、魚釣り水遊び)
7		川と緑が残っているまち
8		緑の並木つくる
9		水の街→持続できる水対策
10		運河の有効利用を下さい!
11		水辺の環境を活かした街(exカヌー、水上バス、等々)
12		水(運河、海浜)を活かした便利な街づくり
13		より楽しい公園に!
14		自然、公園、緑、四季を感じる生活
15		川の利用を増すバス船、舟タクシー等を実行されたい

意見概要

- ✓ 水(川)と緑が残っているまち
- ✓ 水(川)と緑を活かしたまち
- ✓ 古い町並みが残っているまち
- ✓ オリンピックレガシーを融合させ進化を続けるまち

第2章 区民意見

2-2. 第3ラウンドの意見 ②子育て・教育

- 「子育て・教育」については、地域でこどもを育てるまち、子育て施設の充実にに関する意見がありました。

全ての意見

意見概要

#	意見分類	個別意見(原文)
1	子育て	子育て世帯が安心して住める街に
2		各小学校区にワーカーとその他関係者によるケゾク的(子供が成人するまで)のシエン事業拠点を
3		子育てがしやすいまち
4		子供についてのあらゆるテーマをサポートする拠点づくり(虐待、学習、他)
5		子育て世代も移動がしやすい街(ベビーカー、電動自転車)
6		安心・安全に楽しく、区民みんなで子育てできるまち
7		子どもを気軽に預けられる街
8		子供の遊べる場所を増やす
9		母親に優しいまち
10		江東区の環境を活かした、例えば渋谷区等に見られる「常設プレイパーク」を設置できる街
11		地域の人達で子どもを育てる街
12		地域で人(子)を育てる街
13		10年後優しい保育と教育
14		里親問題(カウンセラー少ない)
15		駅近の保育園の充実
16		図書館・児童館の開館日を増やし時間も延長されている
17		犯罪のない町で安心して住める、お互いが声を掛け合えることで子供たちが安心する
18	教育	子供達の住みやすい街になる事、学校地域環境よくする
19		子供授業の充実(みずべの充実・社会で子育て・区民大学活用)
20		子供のケイタイは中学まで使用キンシ!
21		子供達の未来を考えている?
22		江東区民の大学(・人生百年時代・生涯教育・多世代交流・人生マルチ時代)
23		子供を多く生む教育を!

- ✓ 子育て世帯が安心して住めるまち
- ✓ 地域でこどもを育てるまち
- ✓ 保育園等の子育て施設が充実しているまち
- ✓ こどもたちが住みやすいまち

第2章 区民意見

2-2. 第3ラウンドの意見 ③地域コミュニティ・産業・観光・スポーツ

■ 「地域コミュニティ・産業・観光・スポーツ」については、多世代交流、生涯学習、多文化共生などに関する意見がありました。

全ての意見

#	意見分類	個別意見(原文)	#	意見分類	個別意見(原文)
1	地域コミュニティ・多世代交流	(区がつなげる)世代、状況わかりあえる近所のなかまのいるまち(子育て、介護)	25	地域コミュニティ・多世代交流	デジタルのよさ(効率化)と人のあたたかみ(イレギュラーにも対応)がバランスよく生きるまち
2		人の情けを感じる街	26		懐かしく笑顔のあたたかい近距離のコミュニケーションができる街
3		人情深いまち	27		人の懐かしさ、やさしさ、ふれあい、つながりのある生活しやすい町の心地よい町
4		人情の町づくり	28		人、企業をつながり
5		お祭りがたくさんある楽しい“まち”	29		ひとりひとりの「得意」を活かせる、つながれるまち(子ども、高齢者、若者みんなで作る江東区、違いをあたたかく認めて)
6		男性の社会参加を促しキイキとした社会をつくる(地域参加型にする)	30		多様性が混在する住居中心の街(新宿、渋谷とも違う)
7		地域の“コミュニティ”を大切に“まち”	31		みんながリーダーのまち
8		住民のコミュニティづくりから、住民が安心して住める町づくりに発展させる	32		(世代を超えて)地域コミュニティが充実している街
9		みんながかつぐ“ワッショイ江東”	33		人情に熱い安全・安心な町、人のつながりの強い町
10		コミュニティ作りが必要(防災・情報共有)	34		世代間のかきねをこえて交流しあえるやさしい町、オリンピック発信を活用して
11		地域づくりアイデアコンペの常設化、採用案のサポート	35	生涯学習	未来を真剣に考えるまち
12		健康で活動しやすい町(交流が活発)	36	未来を創るためには、これまでの江東を知り、学び、続ける必要がある	
13		活発なイベントにより交流の多いまち	37	外国人・異文化交流・多文化共生	外国人居住所との文化が融合された街、ワールド文化祭りetc
14		いろいろな年代の方が交流できる場がたくさんあるまち(スポーツ、カルチャー)	38		外国人との交流(健全なナイトビジネス)
15		世代・人種が融合したまち	39		多様性の共生(世代間、国etc 交流)
16		世代を問わず交流できる場があるまち	40		多文化に触れられるグローバルな街
17		赤ちゃんからお年寄りまでが楽しく暮らせる街！！	41		江東区にしながら世界に触れられる、日本文化を学びつつ多文化に触れ共生できる街
18		誰もが排除されず、健やかに暮らせるまち	42		外国文化が進む町へと変化する。
19		ここに住みここで生きこうとうく“こうふくく”	43	伝統・文化	伝統、歴史を守り、他に発信し続けるまち
20		人が優しく温かいまち	44		江東区の歴史は大切に残す
21		文化の新旧、人の高齢、若者、子どもが活発に交流、互いに見守り、助け合い、学び合える街(町内会、ミニデイサービスの活性化)	45		近代と歴史が共存するまち(進化しつつも、よいものは残す)
22		外遊びをする子供達を地域で見守るまち	46	オリンピック・スポーツ	せっかくだから五輪は利用しよう。活用できる箱になって残るなら・・・
23		気軽に頼れる地域のつながりがある街	47		スポーツイベントで活気のある街
24		人が優しい街(あいさつ、声かけ、今よりもっと)	48		可能性が多い区(③産業環境スポーツ⑤都市作り交通)

意見概要

- ✓ 人情深いコミュニティが生きるまち
- ✓ 男性の社会参加がある生き生きとしたまち
- ✓ 気軽に頼れる地域とのつながりがあるまち
- ✓ 世代、人種が交流する多様性のあるまち
- ✓ 未来を創るため、学び続けるまち

- ✓ 外国人・外国文化と交流があるまち
- ✓ 多文化に触れられるまち
- ✓ 歴史・伝統・文化を守り、発信し続けるまち
- ✓ スポーツが盛んなまち
- ✓ 南北のつながりがあるまち

第2章 区民意見

2-2. 第3ラウンドの意見 ④保健・福祉

- 「保健・福祉」については、高齢者、相談機能などに関する意見がありました。

全ての意見

意見概要

#	意見分類	個別意見(原文)
1	高齢者	10年後保育園問題より高齢者問題
2		色々な人の意見が聞けてとても良かった、高齢者にいたりつくせり区長に感謝しています
3		高齢者に対して施設をもっとふやしてほしいです
4		高齢者が社会に気軽に参加できるまち
5		シニアが生きがいを持てる仕掛けが多くあるまち
6		シニアの人活用
7		シルバー人材の活躍！→人と人とのつながり
8		10年後、高齢者と江東区
9	相談機能	不安や悩み事を解決するための場を提供して欲しい(私は介護、同じ悩みの方と話してみたい)
10	その他	単身(世帯)でも不安のないまち(生活、相続、医療、死亡)
11		年配者、若者変化する人口構成に対応できる住みよい街

- ✓ 高齢者が安心して住めるまち
- ✓ 高齢者が活躍でき、生きがいを持てるまち
- ✓ 不安や悩みを解決できるまち
- ✓ 単身世帯(一人暮らし)でも不安のないまち
- ✓ 変化する人口構成に対応できるまち

第2章 区民意見

2-2. 第3ラウンドの意見 ⑤都市づくり・交通・防災

■ 「都市づくり・交通・防災」については、鉄道・バス・自転車、防災・防犯、バリアフリーなどに関する意見がありました。

全ての意見

#	意見分類	個別意見(原文)	#	意見分類	個別意見(原文)	
1	交通アクセス	アクセスが充実したまち	33	防災	(海拔0メートル対策、治水対策)安全安心な街	
2		南北の行き来がしやすい街	34		安全安心な街	
3		東西を結ぶ水路で物資の交通は出来るが、人情の交通出来る施策を行政が考えて下さい私達も考え様！！	35		災害につよい街	
4		交通網のつながりを容易にできる仕組みを作り江東区が東京の交通の要所になってもらいたい	36		災害(水害)に強い、対応が安心できる街	
5		各エリアの行き来がしやすい利便性のよい街	37		災害時の対応について	
6		歩いて暮らせる街→すべて30分以内	38		災害に強いまち	
7		交通、買い物子育て等に利便性の良い住宅地の町	39		地震があっても安心して住める街	
8		快適な移動が提供されているまち	40		水害対策の充実	
9		運河活用による発達した交通手段のあるまち	41		防犯	犯罪(ハード面→監視カメラ、照明灯等、ソフト面→ボランティア等、行政面→警察)
10		交通網の導線	42			犯罪のないまち
11	南北ラインのある町に！区としてのまとまりには必要	43	一人で夜道を歩ける安全安心な街			
12	鉄道	小名木川線活用	44	住環境	町のバリアフリーの充実(ベビーカーなどの段差)	
13		交通(特に地下鉄)が便利なまち	45		子連れでも高齢でもふと出かけたくなるまち	
14		8号線推進	46		多様な人にとって住みやすい町(ついのすみか)	
15		江東区内を自由に行き来できる街(豊洲-住吉間の地下鉄)	47		すみやすい町	
16		南北を自由に行き来できる鉄道網の充実	48		自然住環境が良い区	
17		交通の充実したまち(南北のバス以外)貨物の線路を活用してください。	49		寺院の空間を町の余裕空間として、残して欲しい、空地→マンション化はさけて欲しい	
18		新鉄道路線(小名木川)開発	50		まちづくり	接続可能な人が行きかうロスの少ないまちづくり
19	コミュニティバスをどこからでもいつでも安く利用できる街	51	南北それぞれの街の性格に合った開発を下さい！			
20	小型のコミュニティバス(シルバー人材)安い値段であちこちに行けるまち	52	地域別の発展の違い(南北地域)文化をさらに進める			
21	“ゆくりバス”が便利な街(どこでも乗れる降りれる)	53	古い町を残している			
22	メグリンミニバスの通る街、墨田区、台東区ある	54	南北のつながりをつくる			
23	巡回バス固定料金100円	55	有休地の活用(無農薬、江東米)			
24	区のバス路線の充実(100円でミニバス)	56	埋立地をテーマパークに！！			
25	区バスの便数路線の充実、地下鉄を荒川沿いに	57	その他	公共サポートが充実しているまち		
26	バスの便数遅い時間帯の運行	58		国としては??の新しいシステム等でも正しく判断して、江東区として取り入れる勇氣！！		
27	コミュニティバスをどこからでもいつでも安く利用できる街が走るまち	59		10年後江東区内のバランス(豊洲のつかい方江東区はどうかを向く)		
28	区の施設、病院などにバスで行ける街。スポーツセンターなど徒歩で行けるまち	60		モビリティ都市(自動運転を先行実施、介護ビジネス)		
29	自転車	自転車を利用しやすい町へ！				
30		自転車で安心して走れる街				
31		自転車が走りやすく使いやすい街				
32		自転車文化の街(オランダみみたいな)				

意見概要

- | | | |
|-----------------------|-----------------|------------------------|
| ✓ アクセスが充実したまち | ✓ 自転車が利用しやすいまち | ✓ 多様な人が住みやすいまち |
| ✓ 買い物・子育てに利便性の良いまち | ✓ 災害に強いまち | ✓ 寺院等は残し、マンション化は避けてほしい |
| ✓ 区内を自由に行き来できるまち(地下鉄) | ✓ 犯罪がないまち | ✓ 地域(南北)特性を活かしたまち |
| ✓ コミュニティバスが充実したまち | ✓ バリアフリーが充実したまち | ✓ 持続可能なまち |

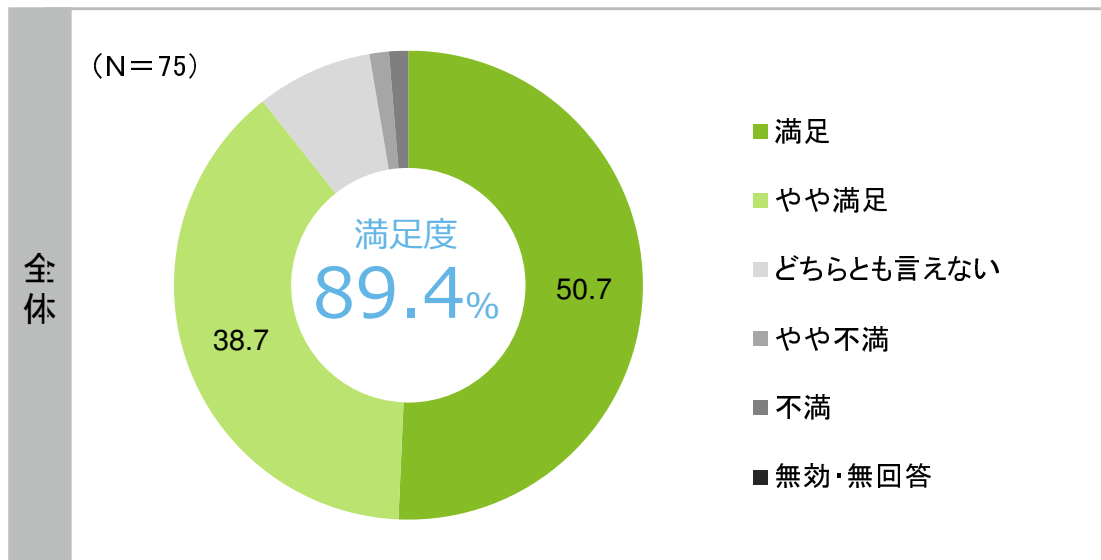
第3章 アンケート

第3章 アンケート

3-1. ワールドカフェに対する参加者の満足度

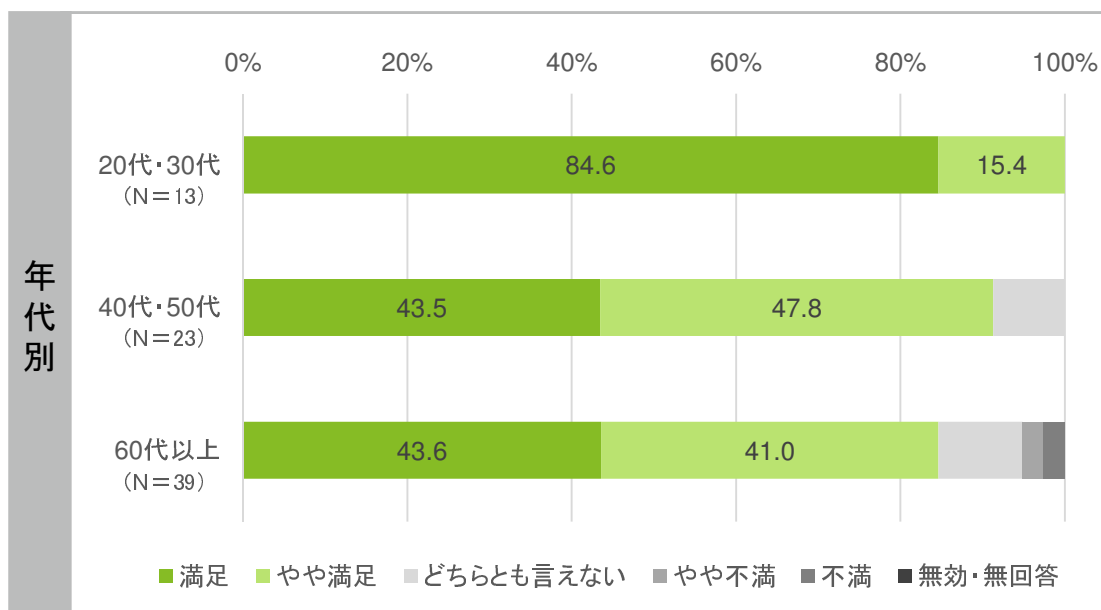
ワールドカフェについて約9割が「満足(満足+やや満足)」と回答しました。

(1) 本日のワールドカフェはいかがでしたか



▼ 主な意見【満足点】

- ✓ 気軽に意見を言うことができた
- ✓ 多様な区民の方と前向きな話げできた
- ✓ 普段話す機会のない年代の人と楽しく話すことができた
- ✓ 同じ江東区でも住んでいるエリアによって不便さが違うことが分かった
- ✓ 江東区の未来を真剣に考える方と出会え、とても心強く思った
- ✓ 自分の目線では見えなかったこと、考えなかった意見を知ることができた



▼ 主な意見【不満点】

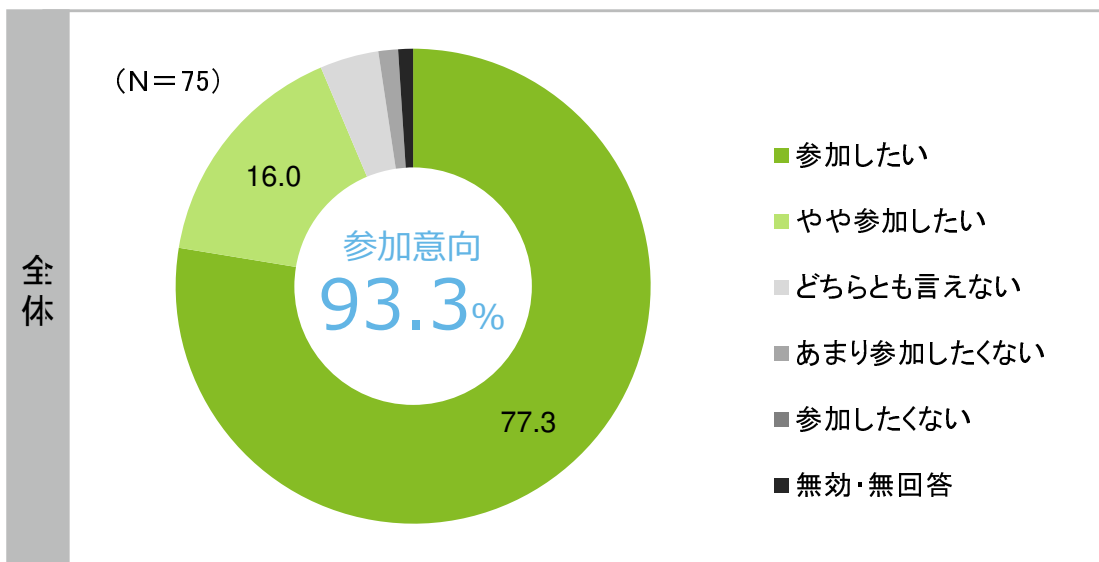
- ✓ もう少し話し合う時間を長くしてもよかった
- ✓ 声が聞き取りにくいことがあった
- ✓ 自分の話したいテーマについてもう少し話し合いがしたかった
- ✓ 子育て世代の参加が少ない

第3章 アンケート

3-2. 今後の区民参画への意向

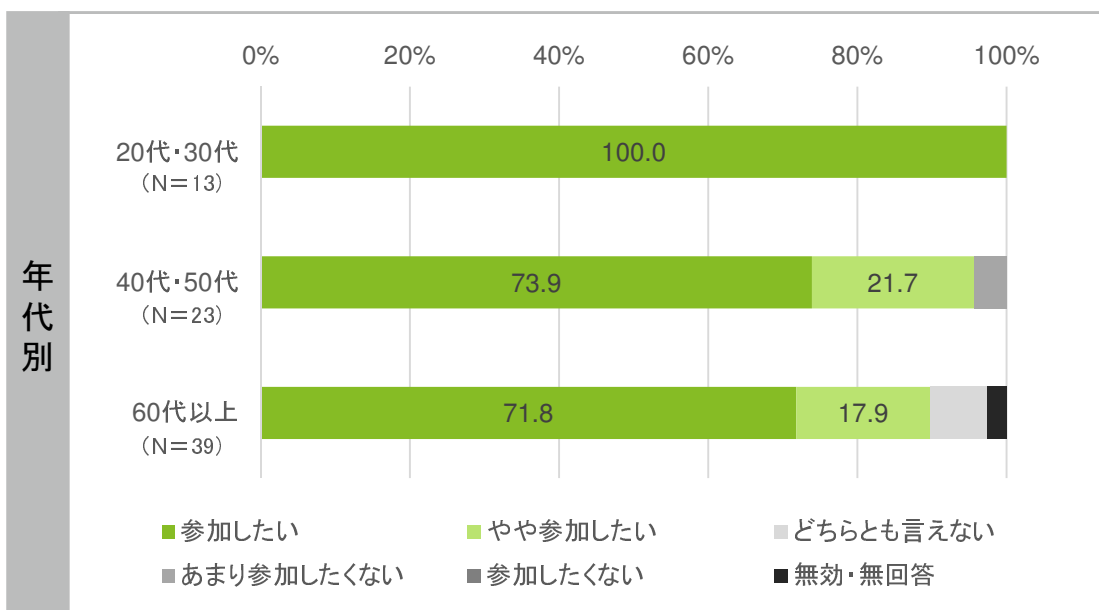
今後の区民参画についても9割以上が「参加したい(参加したい+やや参加したい)」と回答しました。

(2) 区民参画の機会がありましたら、また参加したいと思いますか



▼ 主な意見【参加したい理由】

- ✓ いろいろな世代の人と話す機会になるから
- ✓ 少しでも地域の発展に貢献したいから
- ✓ 将来の江東区づくりのためには住民参加が大事だと思うから
- ✓ 自分が何をすべきかが良く考えることができるから
- ✓ 地域のこと、江東区のことをあらためて考えたいから
- ✓ 多様な意見を伺い今後を活かしていきたいから
- ✓ 区政に興味あるから
- ✓ 自分の意見を表明する場を持つのは良いことだと思うから



▼ 主な意見【参加したくない理由】

- ✓ 参加したいが少し時間が長いから
- ✓ 時間が合わないから

第3章 アンケート

3-3. ワールドカフェの中で気づいたことや感じたこと①

多様な意見を取り入れながら、わかりやすい計画策定が求められている。

分類	内容
江東区について	・江東区は地域の違いがあるので、それぞれの良い所を発展させてほしい
	・オリンピック後に江東区の施設が無駄にならないように利用法、運営法、活用を考えてほしい
	・区民みんなが参加するなど、子育て分野は地域の分野であるという意識をもっと高めてほしい
	・江東区は亀戸や大島など古き良き日本文化があるととも、豊洲には新しいまちがあるなど魅力がたくさんある
	・南北の行き来がしやすくなってほしい
	・江東区をゾーン毎にみるだけでなく、1つの区としての見方が必要ではないか
計画の策定について	・ワールドカフェを形式的なものにしないで、生きたアイデア、区民の思いとして計画に反映してほしい
	・話し合われた内容がどのように活用されていくのか楽しみ
ワールドカフェの運営について	・もう少しテーブルの移動をしたかった
	・もう少し具体的なことまで話合いができると良かった
	・もう少しじっくり考えて、討議を深める時間が欲しかった
	・もう少しテーマを絞った個別のワールドカフェがあっても面白そう
	・区役所の方も話し合いに参加して、一緒に話をしてみたい
	・参加者の人数が多く、各テーブルの間隔が狭かったので、自分のテーブルの声が聞こえにくかった

第3章 アンケート

3-3. ワールドカフェの中で気づいたことや感じたこと②

多様な意見を取り入れながら、わかりやすい計画策定が求められている。

分類	内容
ワールドカフェの感想	・参加者の皆さんのたくさんの意見や考えを聞いて、江東区に移り住んで来てよかったと実感した
	・予想を上回る活発な議論が展開できてよかった
	・いろいろな地域、年代、職業の方も話し合いができるよい機会だった
	・普段の生活の中では話すこともないような人たちと気さくに話をしてとても充実した時間だった
	・自分の考えを口にすることで気づきがあった
	・古くから住んでいる人や、近年引っ越してきた人との交流が面白かった
	・様々な世代、国籍、性別(LGBT)の人の参加もあればより活発な意見も出たかもしれない
	・自分が何を考えているのか、知る良い機会となった
	・地域のコミュニティが希薄になりがちな時代に貴重な議論の場になった
	・江東区を住み良い街にするにはどうするか色々考えるとともに、いろいろな話が聞けて良かった